

TPDS NEWS



※ TPDS = Tokyo Plastic Dental Society = (一社) 東京形成歯科研究会

Vol.107

配信日：2026 年 7 月 23 日

配信元：(一社) 東京形成歯科研究会 事務局

「須坂新聞」 記事紹介 “幻のアジサイ”シチダンカ

相談役・理事 北村 豊 先生

当会の相談役・理事 北村豊先生からご提供いただいた記事をご紹介します。

記事の内容につきましては、別紙※の通りでございます。

※ 別紙 出展元：「須坂新聞」2026 年 7 月 18 日 発行

事務局より

会員の先生方から情報提供いただければ、その都度、施設長に相談して、「TPDS NEWS」にて配信させていただきます(施設長より)。従来は、歯科・医科に関する内容を配信しておりましたが、北村先生のご指導もあり、「TPDS NEWS」を会員・関係各位の交流の場(ツール)として活用していただくことを目的に、配信する内容(企画)の幅を拡大することと致しました。お気軽に「TPDS NEWS」の材料(ネタ)を事務局まで(下記)ご提供いただけると幸いです。ご検討の程、何卒宜しく願い申し上げます。※反社会的内容等の場合は、配信を断念する場合もございます。予めご了承ください。

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F

一般社団法人東京形成歯科研究会 事務局

Email: info@tpdimplant.com

TEL:03-3919-5111/FAX:03-3919-5114

“幻のアジサイ”シチダンカ

オープンガーデンとなった
チダンカ（七段花）が咲い
ている私の診療所では「幻
のアジサイ」と呼ばれるシ
チダンカ（七段花）が咲い
ている。このアジサイは、
江戸時代に栽培されていた



信州口腔外科インプラントセンターの庭
に咲くシチダンカ＝6月21日に撮影

とされ、日本原産のガクア
ジサイの変種とされてい
る。

シーボルトは、出島のオ
ランダ商館に滞在した際に
採集した植物をもとに、帰
国後オランダ政府の支援を
受けて『日本植物誌（フロ
ーラ・ヤポニカ）』を刊行
した。その第1巻（183
5年）にはすでにシチダン
カが記載されている。しか
し日本では長らく実物が確

認されず、120年以上を
経た1959年、六甲山系
で再発見されたことから
「幻のアジサイ」と呼ばれ
るようになった。

本種もガクアジサイの本
家の系統を組んで萼片が変
化して花弁にみえる装飾花
となり、その中心部に両性
花が位置するが、この両性
花は未熟なまま早くに枯れ
落ちてしまう。そのため、

写真のようにライトブルー
の八重咲きに見える小柄で
清楚な装飾花が目立ち、そ
の花柄付近に「茶色の点状
の両性花の枯れ跡」が見ら
れる。

ガクアジサイの系統で
は、花の役割を担う装飾花
は蜜をもたない。虫媒花に
似て、虫媒花に在らずシ

チダンカの装飾花は、昆虫
を誘うように見えて実際に
は受粉機能を持たない。そ
のため、訪れる昆虫は花粉
を求めるハナアブやカミキ
リムシに限られる。装飾花
に誘われて近づいた昆虫
が、すでに落下した未熟な
両性花の跡を目にすると、
期待外れに感じているかも
しれない。

植物に関心のある人は、
私の診療所を訪問していた
だけでは観察できる。装飾
花による誘惑ならまだし
も、ヒトの世では狡猾で悪
質な詐欺が流行している。
「くわばら、くわばら」：

信州口腔外科インプラン
トセンター所長（小布施町
林）

